

伊豆縦貫自動車道 【河津下田道路】

河津IC(仮称)～逆川IC(仮称)

令和4年度開通に向けて工事を進めています

伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市から下田市を結ぶ延長約60kmの一般国道自動車専用道路です。

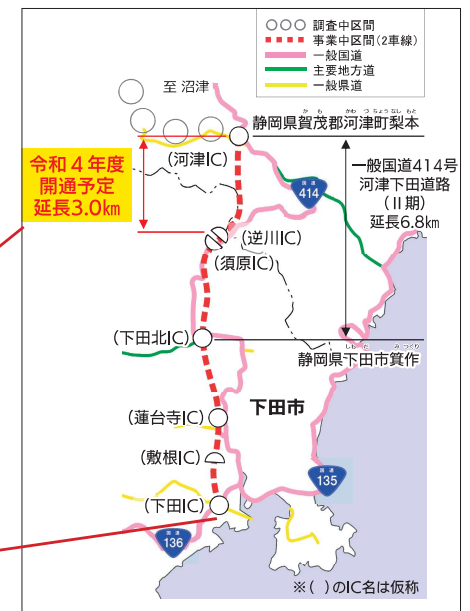
現在は、北側の東駿河湾環状道路と南側の天城北道路の供用が開始されています。

伊豆縦貫自動車道 河津下田道路は、河津町(河津IC(仮称))から下田市(下田IC(仮称))までの延長12.5kmです。河津下田道路(Ⅱ期)の河津IC(仮称)から逆川IC(仮称)(延長3.0km)までは、令和4年度中の開通に向けて工事を進めています。

位置図



拡大図



工事進捗(河津IC付近)



河津下田道路では初めての供用開始です。国道414号の狭険区間を回避できて、下田市へのスムーズな往来などが期待できます。工事に伴う規制などにご理解ご協力をお願いいたします。



【問合せ先】

下田市建設課伊豆縦貫道係 ☎2219
国土交通省沼津河川国道事務所伊豆縦貫自動車道下田推進室 ☎0445



新庁舎建設基本計画改訂

問合せ先 企画課庁舎建設係 ☎22212

基本計画は、市民の皆さまが使いやすく快適な新庁舎を建設するための必要な機能を整理したものです。コスト削減等の財政的課題、河川洪水に対する安全対策等の技術的課題を解決するため、平成29年に策定した基本計画を尊重しつつ計画の改訂を行いました。

基本計画改訂の柱は、築40年でまだ使用可能な旧稲生沢中学校の施設を改修活用し、①既存施設の有効活用による建設コスト抑制、②旧稲生沢中学校の先行改修により移転可能な機能から順次移転する早期安全対策、③将来の人口減少・デジタル化等の社会変化を見据えた可変性です。

【敷地計画の概要】

新庁舎の整備は、前計画と旧稲生沢中学校の敷地を活用して行う計画です。しかし、2つの敷地には約1.5mの高低差や間に水路があり一体活用するためには大きな造成費用等が見込まれるため、機能ごとに分けて配置し造成等のコストを掛けずに整備する方針です。



【今後の方針】

今後は、より使いやすく、かつ、建設費を抑えた効率的な新庁舎となるよう頂戴したご意見を参考に設計作業に着手していきます。

上や交通安全、見通し確保を図ります。また、環境改善に向けて検討していきます。また、現庁舎跡地周辺の整備については、今後のまちづくり、地域づくりの拠点となる場所です。伊豆急下田駅に隣接し、バスターミナルや国道の結節点とも近く、交通の拠点であることから多角的な視点によりまちの活性化が図れる活用を検討していきます。

【スケジュール】

| 項目 | 令和4年度 | | | | 令和5年度 | | | | 令和6年度 | | | | 令和7年度 | | | | 令和8年度 | | | |
|-------|-------|----|-----|----|-------|----|-----|----|-------|----|-----|----|-------|----|-----|----|-------|----|-----|----|
| | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| 現庁舎補強 | 設計 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| 中学校改修 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| 新築棟建設 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |
| 併用開始 | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → | → |